

正	副
---	---

一級
二級
木造

建築士事務所登録申請書

(第一面)

【記入注意】

- 1※印欄は、記入しないで下さい。
2登録申請者氏名(法人にあつては、その代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
3□のある欄は、該当する□の中にレ印をつけて下さい。
4現登録年月日及び登録番号の欄は、更新の登録を受けようとする場合に記入して下さい。

登録申請手数料
1級の場合..... 24,000円
2級の場合..... 20,000円
木造の場合..... 20,000円
※裏面に手数料の振込受取書(写し)を
貼り付けてください。

一級 二級 木造	建築士事務所の登録を申請します。この申請書及び添付書類の記載事項は事実 に相違ありません。					
年 月 日						
登録申請者氏名						
宮 城 県 知 事 殿 宮城県指定事務所登録機関 一般社団法人 宮城県建築士事務所協会会長 殿						
建 事 築 務 士 所	ふ り が な 名 称					
	所 在 地		電 話 番			
	一級建築士事務所、 二級建築士事務所又は 木造建築士事務所の別		1 級 ・ 2 級 ・ 木 造 建 築 士 事 務 所			
登 録 申 請 者	あ る と き 個 人 で	ふ り が な 氏 名		建 築 士 の 資 格	一級建築士 ☐ 二級建築士 ☐ 木造建築士 ☐ な し ☐	
		住 所				
	あ る と き 法 人 で	ふ り が な 名 称				
		事務所 所在地				
建 管 築 理 士 事 務 所 を 建 築 士	ふ り が な 氏 名			登録番号		
	一級建築士、二級建築士 又は木造建築士の別			登録を受けた都道府県 名(二級建築士又は木 造建築士の場合)		
	管理建築士講習を 修了した年月日		年 月 日	修了証番号		
現登録年月日 及び登録番号			年 月 日 宮城県知事登録 第 号		※ 審 査	
新 規 □	更 新 □	※ 登録年月日 及び登録番号	年 月 日 宮城県知事登録 第 号			

(裏面)

登録手数料納入（付）証票貼付欄

（この欄に、登録手数料の「振込金受取書」、
「ＡＴＭ利用明細書」等の振込の事実を確認
できる書類（写し）を貼り付けて下さい。）

(第二面)

所属建築士名簿

〔記入注意〕

全ての所属建築士についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

ふりがな 氏名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号
(備考) 別紙 有 ☐ 無 ☐				一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士	名 名 名 名 名

(第三面)

役員名簿

〔記入注意〕

- 1 この書類は、申請者が法人である場合にのみ提出してください。
- 2 全ての役員についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

氏 名 ふりがな	役 名	生 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日
男・女		明治・大正 昭和・平成 年 月 日

(備考)
別紙 有 ☐
無 ☐